

(別添資料1)

事業所名

株式会社アース・チルドレン

支援プログラム（参考様式）

作成日

2024 年

12 月

1 日

法人（事業所）理念	<p>「成長」＝子供たちの成長、私自身の成長、周りの人の成長すべて喜ぶこと。すべてを前向きにとらえて、改善する方法を模索していく 「誠実」＝今があることに感謝をすること。子供たちが利用してくれていることに感謝、今隣にいて一緒に働いているスタッフに感謝、子供たちをとりまく周りの環境に感謝し、何かあった際は誠実に真摯に向き合っていく。 「笑顔」＝辛い時こそ笑顔を忘れないこと。良き支援者は良き「演技者」である。子供たちとともに笑顔あふれる場を創っていく。 以上の3つを理念とし運営する。</p>										
支援方針	<p>「障害があってもなくても」世界の子供たちが幸せに生きることが出来るよう支援します。 ご家庭や関係各所と連携して、お子様が本来持っている「笑顔」「楽しむ力」「興味関心」を最大限に引き出して、将来的に地域から「愛される子」となれるようサポートします。</p>										
営業時間	平日	10	時	0	分から	17	時	30	分まで	送迎実施の有無	あり
営業時間	土日祝	9	時	0	分から	16	時	0	分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	<p>ご家庭や学校、関係機関と連携を図りながら、ご本人の体調や情緒、排泄や排尿などのバイタルを確認していきます。 事業所に到着後は、手洗いうがい・体温の測定・活動の準備などの一連の流れを理解し、サンライズの生活の流れを掴んでいきます。 また、気持ち落ち着かなかつたり、静かな環境が望ましい場合は、クールダウン部屋を利用し、気持ちを切り替えながら次の行動へ移れるよう、対処方法をスタッフと一緒に学んでいきます。</p>									
	運動・感覚	<p>体幹トレーニングやダンスなどの室内運動に加え、土日祝日を中心とした外出活動も行います。楽しみながら身体を動かす機会を設け、体力づくりや体幹を鍛えて成長を促していきます。 主に創作活動では、のりやはさみ、紙やペンを使いながら手指の微細運動を意識して取り組みます。作品を完成させるだけでなく、作成中のご本人の感性も大事にし、称賛を加えながら支援をしていきます。</p>									
	認知・行動	<p>自身の気持ちや相手の気持ちを確認しながら、自ら選択をして実行できるよう支援していきます。 また、環境やその日の気分によって、情緒が大きく崩れることが無いよう、言語・視覚支援等を加えながら、成功体験を増やし、自ら安心して行動できる力を身に付けていきます。</p>									
	言語 コミュニケーション	<p>就学前：非言語（身振り/指さし/サイン/ジェスチャー）、言語（2～3語文/名詞/動詞/形容詞）等のアウトプットの練習。支援者からの指示理解が養えるようプログラムを実施します。 就学後：文字を読む、文章を書く、文章で表現する、行動や感情のコントロールに関するプログラムの実施。障害程度に合わせて、非言語/言語でのコミュニケーション方法の確立を目指します。</p>									
	人間関係 社会性	<p>個別・集団活動の機会を通して、個々の社会スキルを高めたり、周りのお友達や支援者を意識して集団行動できる力を養います。 特にサンライズでは、親亡き後を見据えて、(小)集団での活動を意識し、「お願いします」「助けて」「ありがとう」など、一人では難しいことは相手に要求を出したり、挨拶をして、他者と共に良好な社会生活を送ることが出来るよう、力を養っていきます。</p>									

<p>家族支援</p>	<p>親亡き後を考えて、学校卒業後の進路についても適宜サポートしていきます。また、親御様の心身の状況も加味しながら、必要な社会資源の相談や、関係機関と連携を図っていきます。</p>	<p>移行支援</p>	<p>ご家庭のみならず、学校や関係機関とも連携し、ご本人を中心とした総合的な支援を行う。必要に応じて、学校や他事業所へ訪問し、児童の状態を把握し、より良い支援を取り入れる。</p>
<p>地域支援・地域連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎週(月)近隣の体育館を利用し、専門のダンス講師を招いて、音楽に合わせた運動を実施。 ・ 近隣の生活介護施設との交流。 ・ 地域のお祭り参加 ・ ボランティアの受け入れを適宜実施。 ・ 他児童発達支援施設、放課後等デイとの情報交換。 ・ 療育センター、学校、役所、自立支援協議会への参加。 	<p>職員の質の向上</p>	<p>【新人職員研修及びOJT】入社後速やかに実施。2～3か月に1度、OJTチェックリストを用いて、6か月ほどで一連の業務を遂行出来るよう育成。</p> <p>【感染症対策・虐待防止(身体拘束)に関する研修】半年に1回、全職員を対象に実施。アンガーマネジメントや事例検討会、振り返りを行い、役職などにとらわれない統一した支援を目指す。</p> <p>【人材研修】非常勤職員を対象に、各店舗ごとの実例に基づいた個別支援について研修会を行う。</p> <p>【中堅研修】入社2～3年目を対象とした研修。マネジメントや運営に関するワンランク上の研修を実施。</p> <p>【強度行動障害基礎研修】全職員を対象とした外部研修。自閉症児や強度行動障害児について、知見を深める。</p>
<p>主な行事等</p>	<p>【室内活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●創作：提灯作り、ペン立て作り、スライム作り、ペーパーキリリング作り、花火創作、梅の花創作、カレンダー作り など。 ●運動：陣地おにごっこ、棒サッカー、水遊び、室内ゴルフ大会、ストラックアウト、ポッチャ大会、風船バレー など。 ●食レク：カレー作り、ピザ作り、牛乳寒天作り、蒸しパン作り、しそジュース作り、ポテトチップス作り、おかずパン作り、おやつもんじゃ作り、味噌玉づくり など。 <p>【外出活動】【社会科見学】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ カップヌードルミュージアム、お台場、ズーラシア、アクアパーク品川、京急ミュージアム、八景島シーパラダイス、鎌倉、みなと科学館、マヨテラス、水の科学館、横浜市防災センター、そなえりあ、多摩川清掃工場、消防署見学、羽田空港、NHK放送博物館、氷川丸、横浜コスモワールド、ガスの科学館、高尾山、しながわ水族館、ボーリング場、プラネタリウム、カラオケ 東京タワー、東京スカイツリー、子どもの国、など。 <p>【季節行事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ハロウィンパーティー、クリスマス会、夏祭り、進級進学パーティー、初詣、流しそうめん、芋煮会 など。 <p>【避難訓練】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 毎月1回 		